

科目番号	2F-13	科目名	映像ジャーナリズム論
大学名	長崎県立大学シーボルト校	担当教員	村上 雅通(国際社会学部国際社会学科 教授)
開講形態	既存科目・前期	曜日	水曜日
教養・専門別	専門	時限	1時限
単位数	2単位	開講期間	平成30年4月11日(水)～平成30年7月25日(水)
授業定員	40人 (うち単位互換定員10人)	開講時間	9時00分～10時30分(90分)「毎週水曜日」
履修年次	2年次以上	試験・評価方法	授業での発言およびレポート、中間テスト、期末試験、による総合評価
開講場所	本学講義室	実習費等	なし
選考方法	書類選考	その他の特記事項	
連絡先	長崎県立大学シーボルト校 学生支援課 TEL 095-813-5065 FAX 095-813-5222		

科目内容

ジャーナリズムには、大きな可能性がある一方で、影響力ゆえの課題も多い。それらの課題を検証していくと、ジャーナリズムが抱える問題点が具体的に見えてくる一方で、問題点を認識しながらも同じ過ちを繰り返すメディアの現実がある。そこには伝える側の社会構造上の問題や個人の資質も関わってくる。このことは、日本だけではなく世界のジャーナリズムに共通するものでもある。何故メディアは過去の教訓を活かすことが出来ないのだろうか。この講義では、戦争や水俣病など日本のジャーナリズムに大きな警鐘を鳴らした報道の、何が問題で、何が必要なのかを見据えた上で、ジャーナリズムと映像メディアのありかたを検証する。可能な限り直近の発生ものを素材する方針。このため、主題や素材を変更することもある。

科目番号	2F-21	科目名	ネットワーク経済論
大学名	長崎県立大学シーボルト校	担当教員	河又 貴洋(国際社会学部国際社会学科 准教授)
開講形態	既存科目・後期	曜日	木曜日
教養・専門別	専門	時限	1時限
単位数	2単位	開講期間	平成30年10月4日(木)～平成31年1月31日(木)
授業定員	なし (うち単位互換定員 なし)	開講時間	9時00分～10時30分(90分)「毎週木曜日」
履修年次	2年次以上	試験・評価方法	授業への参加(出席)を平常点とし、平常時の小レポートや期末レポートの内容(あるいは期末テストの結果)
開講場所	本学講義室	実習費等	なし
選考方法	書類選考	その他の特記事項	PC用メールアドレス所有要(資料配布、課題提出用)
連絡先	長崎県立大学シーボルト校 学生支援課 TEL 095-813-5065 FAX 095-813-5222		

科目内容

情報通信技術の目覚ましい発展は、その経済的利用、さらに社会的利用により、我々の社会的諸関係および社会的行為に大きな影響を与えつつある。本講義では、情報通信技術がもたらす社会経済的諸関係(社会経済システム)への影響を、「ネットワーク」という概念から、紐解き、さらに検討を加えることを目的とする。そのための基本的な分析枠組みとして「グラフ理論」の応用としての「ネットワーク分析」の概念、記述・分析する方法を講義とセミナーを織り交ぜながら教授するとともに、情報社会における社会経済活動のネットワーク化を支援する「ネットワーク産業」や「ネットワーク経済社会」の構造や特性を理解させる。また、ネットワーク分析の概念を拡張し、今日のグローバルな("Glocal" = Global + Local)情報社会の構造変動についても講義する。

科目番号	2F-22	科目名	対外政策論
大学名	長崎県立大学シーボルト校	担当教員	李 炯喆(国際社会学部国際社会学科 教授)
開講形態	既存科目・後期	曜日	水曜日
教養・専門別	専門	時限	4時限
単位数	2単位	開講期間	平成30年10月3日(水)～平成31年1月23日(水)
授業定員	55人 (うち単位互換定員 10人)	開講時間	14時40分～16時10分(90分)「毎週水曜日」
履修年次	2年次以上	試験・評価方法	レポートと定期試験
開講場所	本学講義室	実習費等	なし
選考方法	書類選考	その他の特記事項	教養科目として受講可。
連絡先	長崎県立大学シーボルト校 学生支援課 TEL 095-813-5065 FAX 095-813-5222		

科目内容

対外政策論では、占領期から最近(戦後期)までの日本外交の成功と失敗について講義を行う。占領期から最近までの日本外交を「協調と自主」、「親米とアジア」の二つの軸から実証的に検討する。また戦前と戦後の自主の相違についても検討し、それをもって、今後の日本外交の進路について展望する。このため、対米関係と対中・対韓関係を対比する。詳しい講義内容については本学のシラバスを参照する。

科目番号	2F-23	科目名	中国事情
大学名	長崎県立大学シーボルト校	担当教員	祁 建民(国際社会学部国際社会学科 教授)
開講形態	既存科目・後期	曜日	水曜日
教養・専門別	専門	時限	4時限
単位数	2単位	開講期間	平成30年10月3日(水)～平成31年1月23日(水)
授業定員	なし (うち単位互換定員 なし)	開講時間	14時40分～16時10分(90分)「毎週水曜日」
履修年次	1年次以上	試験・評価方法	出席および定期試験で総合評価
開講場所	本学講義室	実習費等	なし
選考方法	書類選考	その他の特記事項	
連絡先	長崎県立大学シーボルト校 学生支援課 TEL 095-813-5065 FAX 095-813-5222		

科目内容

近年、我が国では食事の欧米化や運動不足によって生活習慣病が増加しており、人々の食に対する意識が向上している。機能的食品、効果的なダイエット法、生活習慣病予防のための食事、農業、食品添加物、遺伝子組み換え食品、美容のための食事等々、食に関する情報が溢れているが、一般の人々はそれらを必ずしも正しく理解しているわけではなく、多くの誤解や混乱が生じている。本講義では、「健康と食事」、「健康と運動」、「健康と生活習慣」などを中心テーマとし、健康を取り巻く現状をわかりやすく概説することで、受講生が健康に関する情報を正しく理解して、自分自身の健康のためにどのような生活を送るべきかを考察することを目的とする。

自然科学

科目番号	2G-4	科目名	微分積分学
大学名	長崎県立大学シーボルト校	担当教員	永野 哲也(情報システム学部情報セキュリティ学科 教授)
開講形態	既存科目・前期	曜日	曜日・時間についてはNICEキャンパスホームページで確認してください。
教養・専門別	専門	時限	
単位数	2単位	開講期間	
授業定員	なし (うち単位互換定員 なし)	開講時間	
履修年次	1年次以上	試験・評価方法	レポート・出席・定期試験
開講場所	本学講義室	実習費等	なし
選考方法	書類選考	その他の特記事項	なし
連絡先	長崎県立大学シーボルト校 学生支援課 TEL 095-813-5065 FAX 095-813-5222		

科目内容

まず基本的な関数(整関数、三角関数、指数関数、対数関数、媒介変数を持つ関数)のグラフを描く。その後、微分の定義と基本的な関数の微分とその公式を導き出し、テーラー展開までを微分の学習とする。積分に関しては、整関数の積分から始めて、三角関数、指数関数、対数関数などの積分と定積分について学習する。その後、面積と曲線の長さの計算法を学習する。最後に基礎的な偏微分についても学習する。

医学・薬学

科目番号	2H-6	科目名	在宅看護論
大学名	長崎県立大学シーボルト校	担当教員	久佐賀 眞理 (看護栄養学部看護学科 教授)
開講形態	既存科目・後期	曜日	火曜日
教養・専門別	専門	時限	1時限
単位数	2単位	開講期間	平成30年10月2日(火)～平成31年1月29日(火)
授業定員	80人 (うち単位互換定員 5人)	開講時間	9時00分～10時30分(90分)「毎週火曜日」
履修年次	2年次以上	試験・評価方法	出席状況、レポート及び筆記試験の総合評価
開講場所	本学講義室	実習費等	テキスト代3,400円
選考方法	書類選考	その他の特記事項	
連絡先	長崎県立大学シーボルト校 学生支援課 TEL 095-813-5065 FAX 095-813-5222		

科目内容

「疾患や障害があっても自分らしく暮す」の実現を医療と生活の側面から支える在宅看護の基本的考え方と具体的援助方法を理解する。

科目番号	2I-1	科目名	プログラミング基礎演習
大学名	長崎県立大学シーボルト校	担当教員	吉村 元秀 (情報システム学部情報システム学科 准教授)
開講形態	既存科目・前期	曜日	曜日・時間についてはNICEキャンパスホームページで確認してください。
教養・専門別	専門	時限	
単位数	2単位	開講期間	
授業定員	50人(うち単位互換定員若干名)	開講時間	
履修年次	1年	試験・評価方法	レポート課題及び定期試験等による成績評価
開講場所	本学講義室	実習費等	教科書購入費用のみ
選考方法	書類選考	その他の特記事項	
連絡先	長崎県立大学シーボルト校 学生支援課 TEL 095-813-5065 FAX 095-813-5222		

科目内容

C言語を用いたプログラミングの基礎を演習により学びます。変数やデータ型、分岐処理(if文、switch文)、繰り返し処理(for文、while文)、配列、関数などC言語の文法のエッセンスを理解するとともに、簡単なアルゴリズム実現のためのプログラムを作成する能力を修得します。

科目番号	2I-2	科目名	オペレーティングシステム
大学名	長崎県立大学シーボルト校	担当教員	辺見 一男(情報システム学部情報システム学科 教授)
開講形態	既存科目・前期	曜日	曜日・時間についてはNICEキャンパスホームページで確認してください。
教養・専門別	専門	時限	
単位数	2単位	開講期間	
授業定員	48人(うち単位互換定員若干名)	開講時間	
履修年次	2年次以上	試験・評価方法	出席及び試験により評価を行う。両者の比率は、出席3割、試験7割とする。
開講場所	本学 情報演習室	実習費等	なし
選考方法	書類選考	その他の特記事項	テキストは講師のHPや配布資料を用いる。出席重視。欠席した場合は、その時間の内容を各自で学習しておくこと。
連絡先	長崎県立大学シーボルト校 学生支援課 TEL 095-813-5065 FAX 095-813-5222		

科目内容

オペレーティングシステム(OS)とは、コンピュータのハードウェアを有効活用し、ユーザーに使いやすい環境を提供するための基本ソフトです。普段利用しているワープロソフトや表計算ソフトなどは、全てOSの上で動いています。代表的なOSには、Windows、MacOS、UNIXなどがありますが、この講義では、Windowsを例としてOSの基本的な解説を行います。また、座学のみではなく演習も加えながら講義を進めていきます。

科目番号	2I-16	科目名	情報セキュリティ概論
大学名	長崎県立大学シーボルト校	担当教員	C. ソムチャイ (情報システム学部情報セキュリティ学科 教授)
開講形態	既存科目・後期	曜日	曜日・時間についてはNICEキャンパスホームページで確認してください。
教養・専門別	専門	時限	
単位数	2単位	開講期間	
授業定員	100人(うち単位互換定員5人)	開講時間	
履修年次	1年次以上	試験・評価方法	出席・レポート・定期試験
開講場所	本学講義室	実習費等	なし
選考方法	書類選考	その他の特記事項	前提知識: コンピュータに関する基礎知識をもっていること
連絡先	長崎県立大学シーボルト校 学生支援課 TEL 095-813-5065 FAX 095-813-5222		

科目内容

近年、ウイルス感染、個人情報漏えい、迷惑メール、重要なデータの消失など、コンピュータとネットワークにかかわるさまざまな事故や事件が発生している。本講義では、これらの事故や事件を未然に防ぐために情報セキュリティ対策の基礎知識を習得することを目的とする。

言語

科目番号	20-4	科目名	英語学概論Ⅰ
大学名	長崎県立大学シーボルト校	担当教員	上村 俊彦(国際社会学部国際社会学科 教授)
開講形態	既存科目・前期	曜日	木曜日
教養・専門別	専門	時限	5時限
単位数	2単位	開講期間	平成30年4月12日(木)～平成30年7月26日(木)
授業定員	なし (うち単位互換定員 若干名)	開講時間	16時20分～17時50分(90分)「毎週木曜日」
履修年次	1年次以上	試験・評価方法	定期試験およびレポートにより評価する
開講場所	本学講義室	実習費等	なし
選考方法	書類選考	その他の特記事項	
連絡先	長崎県立大学シーボルト校 学生支援課 TEL 095-813-5065 FAX 095-813-5222		

科目内容

自然言語研究への誘いとして、言語学の基礎概念を学ぶ。通時言語学的視点から、印欧語族の諸言語と英語の関連性、英語の形成過程を、共時研究の視点から英語の音韻論・形態論・統語論・意味論・語用論について概観する。また、母語としての英語、共通語としての英語、外国語としての英語など、英語についての最近の研究動向についても紹介する。

科目番号	20-9	科目名	インターネット英語
大学名	長崎県立大学シーボルト校	担当教員	上村 俊彦(国際社会学部国際社会学科 教授)
開講形態	既存科目・後期	曜日	木曜日
教養・専門別	専門	時限	5時限
単位数	2単位	開講期間	平成30年10月4日(木)～平成31年1月31日(木)
授業定員	人数制限の場合あり (うち単位互換定員 若干名)	開講時間	16時20分～17時50分(90分)「毎週木曜日」
履修年次	2年次以上	試験・評価方法	レポート及びプレゼンテーションを総合評価
開講場所	本学講義室	実習費等	教材購入の場合がある
選考方法	書類選考	その他の特記事項	
連絡先	長崎県立大学シーボルト校 学生支援課 TEL 095-813-5065 FAX 095-813-5222		

科目内容

この時間は、(1)インターネット・リソース(主に英語圏のもの)を利用した英語情報の収集、(2)まとまりのある報告文書(英文、和文)の作成、(3)説得力のあるプレゼンテーションができる能力の養成などの演習を中心とする。さまざまな英語ウェブサイトのオンライン・リサーチ、英語レファレンス・リソースの活用事例研究、PowerPointを用いたプレゼンテーションの演習などを通じて、受講者が自発的に問題意識を持ち、自らの力で解決する英語力と情報処理能力の養成を目的とした科目。

科目番号	20-10	科目名	英語学概論Ⅱ
大学名	長崎県立大学シーボルト校	担当教員	上村 俊彦(国際社会学部国際社会学科 教授)
開講形態	既存科目・後期	曜日	水曜日
教養・専門別	専門	時限	3時限
単位数	2単位	開講期間	平成30年10月3日(水)～平成31年1月23日(水)
授業定員	なし (うち単位互換定員 若干名)	開講時間	13時00分～14時30分(90分)「毎週水曜日」
履修年次	1年次以上	試験・評価方法	定期試験およびレポートにより評価する
開講場所	本学講義室	実習費等	なし
選考方法	書類選考	その他の特記事項	
連絡先	長崎県立大学シーボルト校 学生支援課 TEL 095-813-5065 FAX 095-813-5222		

科目内容

言語理論や応用言語学領域の英語に関する基本文献を用いて、近年の言語研究の動向を概観する。また、このような英語文献を読みながら、基本的な英語論文の書き方について学ぶ時間とする。(1)与えられた論文を輪読する。(2)インターネットを使い、英語圏の文化や社会に関わるテーマを調査・検討する。

科目番号	20-11	科目名	文化とコミュニケーション
大学名	長崎県立大学シーボルト校	担当教員	山田 健太郎(国際社会学部国際社会学科 准教授)
開講形態	既存科目・後期	曜日	火曜日
教養・専門別	専門	時限	2時限
単位数	2単位	開講期間	平成30年10月2日(火)～平成31年1月29日(火)
授業定員	なし (うち単位互換定員 なし)	開講時間	10時40分～12時10分(90分)「毎週火曜日」
履修年次	2年次以上	試験・評価方法	レポート及び試験を総合的に評価
開講場所	本学講義室	実習費等	なし
選考方法	書類選考	その他の特記事項	毎回の課題提出をメールで送れることが履修上必要です。
連絡先	長崎県立大学シーボルト校 学生支援課 TEL 095-813-5065 FAX 095-813-5222		

科目内容

翻訳という事象にかかわる文化とコミュニケーションの問題を学ぶ。日本語と英語について、言語の違い、文化の違いを越えるコミュニケーションの一形態として広く実践されている翻訳の基礎的な概念と基本的な技術を学び、同時に言語とは何か、文化とは何か、コミュニケーションとは何かについて深く考える。テキストの問題や、やさしい小説の一部を実際に翻訳して提出させ、それを授業中で検討・添削することで、実践的な教育を行う。学生が自主的に選んだ選んだトピックについてのプレゼンテーションも予定している。

文学

科目番号	2P-3	科目名	アメリカの文学
大学名	長崎県立大学シーボルト校	担当教員	山田 健太郎(国際社会学部国際社会学科 准教授)
開講形態	既存科目・後期	曜日	月曜日
教養・専門別	専門	時限	2時限
単位数	2単位	開講期間	平成30年10月1日(月)～平成31年1月28日(月)
授業定員	なし (うち単位互換定員 なし)	開講時間	10時40分～12時10分(90分)「毎週月曜日」
履修年次	2年次以上	試験・評価方法	レポート及び試験を総合的に評価
開講場所	本学講義室	実習費等	なし
選考方法	書類選考	その他の特記事項	インターネットで調べる課題がある。課題についてeメールによる連絡が必要となる。
連絡先	長崎県立大学シーボルト校 学生支援課 TEL 095-813-5065 FAX 095-813-5222		

科目内容

植民地時代から現在までのアメリカ文学をアメリカ社会の変化と関連付けながら概観する。ピューリタニズムから超越主義、自然主義、モダニズム、黒人文学、南部文学など広範囲の話題を、具体的な作品を取り上げながら論じる。毎回の課題として作品の抜粋を配布し、それについての意見を学生が提出し、その後解説をすることが授業の中心となる。読書課題やインターネットでのリサーチなど、自主的な学習も組み入れて、深い文学の理解とアメリカ社会やアメリカ文学の基礎的な知識の修得をめざす。